



写真:キランソウ (撮影:令和3年4月7日)

「キランソウ」

キランソウ *Ajuga decumbens* シソ科キランソウ属

地獄の釜のふた

春

到来。山は徐々に新緑に染まり、足元では小さくも美しい花々が咲き始めます。えびの高原の日当たりの良い斜面、草地、そして池めぐり自然探勝路の石階段などの隙間から力強く生えていく姿も見られます。今回紹介する「地獄の釜のふた」もそんな愛らしい春の花の一つです。

紫色の花は約1cm。「キランソウ」という和名もありますが、気になるのは「地獄の釜のふた」というあだ名。背丈が低く、地面にへばりつくように発生する様子から名付けた説、そして薬草として利用された経緯から、地獄に落ちずに済むという説もあります。山地の植物というより、平地の草地などに生える植物。恐らくえびの高原で見られるキランソウは、車や靴に種がくっついて運ばれたものではないでしょうか。

よく晴れた日、小さな花から花へ小型のハチたちがせわしく飛び回る姿が見られ、春の訪れを感じさせられます。これからの花のシーズンを前に心躍ります。

(文)えびのエコミュージアムセンター

霧島山の
めぐみめぐる
えびの
山と水、米と肉、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。